

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ユニスクジュニア

公表日 令和8年 3月 24日

利用児童数 30

回収数 21

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	1		2	・利用体験中に1、2回見学させてもらっただけですが、おそらく確保されていると思います。 ・スペース、確保されていると思います。本人が疲れている時などは別室で休ませて頂いているとの事です。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	19	1		1	・毎回子供の様子を丁寧に伝えて下さるので、おそらく適切だと思いますが、子供のことを相談したい時に、すぐに予定を入れられるくらい十分に余裕があると嬉しいです。 ・利用者に対して適切に配置されていると思います。	・いつもご相談をいただきましてありがとうございます。保護者様のご相談にすぐに対応できるよう配置数の工夫、職員のスキルの向上に尽力してまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	1		2	・詳しく知る状況にないのでわかりません。 ・利用してから、本人もすぐに慣れました。バリアフリーで、利用時に松葉杖を使用している時がありますが、問題なく利用させて頂きました。お迎え時に早く着いた時は入り口近くにイスなどを置いて頂いているので、座わって待っています。	・ご希望された場合は詳しくご説明させていただきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	21				・活動に合わせた空間になっているかについての部分は、よくわかりません。 ・清潔だと思います。活動に合わせて、備品も揃えて頂いていると、利用前に説明して頂きました。	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21				・子供のことは十分に理解して頂いていると思います。ただ、個別チャレンジの時間にもっと、個別の課題への支援をして頂けるとなお良いと思います。 ・子供の特性の事で、困っている事など、対応の仕方についてアドバイスを頂いたり、本人の様子をよく見て頂いているので、私が気づかない事を知る事ができ、気づきを頂く事ができました。学校と支援会議の機会まで作って頂き、子供のために時間を作って頂いて感謝しています。	・個別の時間の対応が不十分で大変申し訳ございません。現在、課題を持参された方には持参された内容、持参されていない方は相談しながら取り組みを定めています。今後、保護者様のご希望も考慮しながら取り組んでいきたいと思っております。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20	1			・うちの子はコミュニケーションを取る事が難しいのですが、いろんなシチュエーションに合わせたカリキュラムを作っていたり、運動や季節に合わせたイベントも沢山あり、楽しみながら、身につくように企画されていると感じました。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21				・子供の課題の分析は的確だと感じます。保護者のニーズに関しては、経過による変化をすぐに伝えるのが難しいことから、反映されていないこともあります。 ・自分では気付かない所を客観的に見られてアドバイスを頂いています。よく本人の特性を見られ、良い方向に導いて頂いていると思います。	・いつもご相談をいただきましてありがとうございます。保護者様の希望に応じたご相談や、保護者様が職員に話しかけやすい体制や雰囲気作りができるよう見直ししてまいります。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17	1		3	・「家族支援」「移行支援」で示す支援内容というのがわかりません。 ・適切に設定されていると思います。	・個別支援計画の中に記載しておりますが、説明が不十分だったと思われるので、大変申し訳ございません。今後、留意した上で説明に取り組みしたいと思います。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21				・計画に沿って支援されていると思います。	

	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要望を伝えると取り入れて下さいます。</li> <li>・楽しいイベントもたくさんあり、工場見学や電車の乗り方では実際に電車に乗って出かけるなど、日常で必要な事を楽しく学ぶ機会を沢山作って頂いていると思います。</li> </ul>	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	4	2	2	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おそくないと思います。</li> <li>・体育館での運動がある日はユニスク以外の子供さんと一緒に運動をすると聞きました。(まだ体育館での運動の日に参加していないので…。間違っていたら、すみません。)</li> </ul>	・現在、活動時間を合わせる事ができず、時間を設けることはできておりませんので、今後、検討していきたいと思います。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21				<ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧に説明して頂きました。</li> <li>・詳しく丁寧に説明頂きました。</li> </ul>	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21				・項目に沿って、丁寧に説明頂きました。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会など大変貴重な情報を頂き、参加申し込みをしています。とてもありがたいです。</li> <li>・家族や情報交換の機会を設けてあります。</li> </ul>	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	20	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・概ねできていますが、親側の忙しさや、心の余裕がない時もあり、足りないと感じる部分もあります。</li> <li>・メールや連絡帳などにコメントを頂いたり、情報の共有ができています。</li> </ul>	・いつもご相談をいただきましてありがとうございます。保護者が職員に話しかけやすい体制や雰囲気作り、職員が保護者様の困り感に気づけるよう指導してまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	3		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行われていますが、定期的ではないです。</li> <li>・面談の機会を作って頂いて、その時に子供に対しての接し方や専門的なアドバイスを頂き、励まされています。</li> </ul>	・いつもご相談いただきまして、ありがとうございます。保護者様の希望に沿った実施ができる方法を検討していきます。ご希望がありましたらいつでもご相談ください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供はされているだろうと思います。保護者は、深く話し込むと、共感してもらえないと感じることもありました。</li> <li>・いつもカリキュラム後などにお話頂いたり、本人が気分が乗らない時などは、無理させずにその時の状態に合わせた対応を頂いています。皆さん、子供にも発達家族にも優しく接して頂いています。</li> </ul>	・いつもご相談をいただきましてありがとうございます。共感的な対応ができず、大変申し訳ございません。保護者様のご相談にすぐに対応できるよう配置数の工夫、職員のスキル向上に尽力してまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	3		6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・兄弟がいないので、その支援内容はわからない</li> <li>・きょうだい同士の交流会は今のところありません。</li> <li>・家族会が定期的に開催されており、情報交換の場があると思います。</li> </ul>	・兄弟向けのイベント等は開催できておりませんがご要望があれば、検討していきます。保護者会については、定期的に開催しております。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	1		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談できる専門職の先生が複数いて下さると、さらに利用しやすいです。</li> <li>・私が困っていたり、悩んでいた事ごと(学校のトラブル)に対して、親身になって聴いて頂き、支援会議まで開催してくださいました。</li> </ul>	・いつもご相談をいただきましてありがとうございます。保護者様のご相談にすぐに対応できるよう配置数の工夫、職員のスキル向上に尽力してまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19	2			・メールや連絡帳、帰り際のお話など、こまめに連絡を頂いています。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	20			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信高校の説明会など、良い情報や講演会のお知らせ、毎月の行事予定などメールやパンフレットを頂いています。</li> <li>・連絡体制など、変更がある時なども連絡がきています。</li> </ul>	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21				・写真Xホームページへの掲載Xなど、個人情報の説明もあり、配慮されていると思います。	
非	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	2		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルは知ってるが、訓練されてるかはわからない</li> <li>・事故防止マニュアルについてはわかりません。</li> <li>・緊急時などの対応についての説明も受けました。定期的に訓練もされているとの事でした。</li> </ul>	・訓練やマニュアルについて作成しておりますが、周知が不十分でした。保護者様に伝わりやすいような周知の仕方を検討していきます。

常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	1	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ訓練日に利用したことがないので実施されてるかはわからない</li> <li>・定期的に訓練されていると説明を受けました。</li> </ul>	・ご予約の際に予定を周知しておりますが、周知ができておらず申し訳ございません。SNS等での発信を検討していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思います。</li> </ul>	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その様な事がないのでわかりません。</li> <li>・何かあった場合は、連絡がくるように連絡する順番などの確認がありました。</li> </ul>	・避難マニュアルに沿って、緊急連絡先を保護者様へ聞き取りやシートを記入していただいております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	20	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・心配していましたが、すぐに慣れました。安心して通っています。</li> </ul>	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回「楽しみ〜」、「楽しかった〜」と言ってます。</li> <li>・子供の課題に沿う内容が、子供の好む内容と一致しない時もあります。</li> <li>・今日は何かある？と尋ねてきます。楽しみにしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の面談等で保護者様とごどもさんの課題に沿った内容の授業が選べるようサポートしていきます。</li> <li>・ごどもさんの興味関心に沿ったプログラムが設定できるようアンケート等でご意見が反映できるよう対応していきたいと思えます。</li> </ul>
	29	事業所の支援に満足していますか。	19	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や家庭では学べない事を教えていただいたり、特に長期休暇は、お出掛けなどのプログラムもあり、楽しく利用させていただいています。ありがとうございます。</li> <li>・仕事をしてるので、送迎がないのがちょっとキツイなと思う事はあります。</li> <li>・学校では学べない事を教えて頂き、子供に合わせた対応をして頂いています。発達障害の子は少しずつ成長します。ゆっくり見守ってくださいとの言葉を頂き、ゆっくり成長しているんだと、思い焦らず、良い方向に向かうようにと思えるようになりました。ユニスクさんにはいつも感謝しています。良い放課後デイサービスに出会えて、通えるようになって良かったです。ありがとうございます。</li> <li>・学校での様子も踏まえつつ、放課後デイ利用に反映していただいていると感じています。とても助かっています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎については大変ご迷惑をおかけしております。“ごどもさんが大人になった際に自立して交通手段で通う経験が積めるように”という代表の想いから利用しやすい佐賀駅前に事業所を展開しております。ごどもさんの自立がスモールステップで進むよう尽力してまいります。</li> </ul>

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ユニスクジュニア				公表日	令和8年 3 月 24 日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	2	・運動の際は2グループに別れ、工夫して取り組んでいる。	・利用数が定員いっぱいになると少しスペースが狭いと感じることがある ・来客時や不調な子どもがいた場合、不十分だと感じることもある。	
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1		・あまり回数がないが、職員の急な体調不良時があれば余裕はないのではないかと感じる。また、子どもの緊急な個別対応の場合の余裕はない。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	2		・常時利用できる個別のスペースなどの構造化はされていない。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6				
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		・おおむねできているが、来客時等の場合による。		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	1	・ミーティングや会議を通して参画。	・自分の意識が低いと思う。 ・受講生の日別の支援方針の共通認識を指導員間で持てると良い。そして対応についてPDCAサイクルを活用し現状を全員で共有しながら取り組めると尚良くなると思う。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3		・やり方がわかりません。 ・第三者評価や外部コンサル等は受けられていない。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6				
適切	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6				
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6				
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・計画に沿った授業提供を行っている。	・計画に沿った個別のその日のゴールや目的を共有することを増やすことができると尚良いと思う。	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6				

な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	2		・事前に場面を想定して認識を揃える必要性がある。 ・支援方法について、受講生のその日の状態に合わせてその場で対応する場面が多いため、支援方法・方針が職員間で異なることがある。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	3	・土曜日や長期休暇中等の退所時間が早めである場合は実施できている。	・その日の記録入力で精一杯。翌日に行っている。 ・その日の変化や必要な事からは子どもたちの退所後に伝達する様になっているが、必ずではない。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1		・全ての事業所とは連携していないと思う。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	2		・中高生の支援なので就学前の事業者等との連携がない
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6			
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	4		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		6		・今の所ない ・活動の機会を作る事が難しい
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6			・児童発達管理責任者が主に業務を担っているイメージがある。
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6				

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	2	・定期的な保護者会は実施している。	・兄弟同士の交流の機会は今のところないが、需要があれば保護者会で特性について説明する機会などあれば同伴OKにしても良いと思う
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6			
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		・子どもや保護者の状況をみて直接対面でまたは、面談の時間を設けて伝達する工夫をしている。	
非常時等の対応	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	4	・スポゴミで教室周辺のゴミ拾いの際、地域の方と交流することはある。 ・教室に招待するなどの機会は設けていない。	
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1		・家族への周知は不十分なので、定期的に伝える機会を設ける。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	1	・服薬はその都度確認をしている。	・予防接種、てんかん発作に関しては把握ができていない。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6			
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・運動時などの危険行為に関してはヒヤリハットの共有ができています。	・再発防止のための具体的な対応の声かけを共有しててもとより安全を担保できると思う。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	1		・把握していない。	

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ユニスクジュニア		
○保護者評価実施期間	令和7年8月20日		～ 令和7年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	令和7年11月1日		～ 令和7年12月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月16日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもの活動が充実している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5領域を意識した月間プログラムの作成</li> <li>・個別面談にて参加プログラムを個別支援計画書に沿って相談しながら決める</li> <li>・個別支援計画書を保護者だけでなく学校などの関係機関と共有しながらの作成している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務分担を見直しし、個別面談が利用回数が少ない子どもにも確実に行えるよう取り組む</li> </ul>
2	定期的な職員研修の機会を設けている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回の自社研修の実施</li> <li>・外部講師を招いての研修実施</li> <li>・オンラインで研修の取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パート勤務職員も参加できるような時間の工夫</li> <li>・コミュニケーションやPDCAサイクルを活用した研修の実施</li> </ul>
3	保護者と情報の共有ができています	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃から連絡帳やLINEでのやり取りができています</li> <li>・個別支援計画書を保護者だけでなく学校などの関係機関と共有しながらの作成している</li> <li>・必要に応じて個別面談の実施</li> <li>・保護者会の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者のニーズに合わせた保護者会の実施</li> <li>・こどもの活動の様子を保護者会で伝える</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様と指導員が対面で情報を共有できる時間を個別に設けることができていなかった	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員配置や業務の役割分担が職員全体で意識できていない</li> <li>・職員のスキル不足、面談時間の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の配置の工夫、業務内容の役割分担</li> <li>・保護者会の後で事例検討や面談の時間を設ける等の機会を増やす</li> <li>・職場内・外での研修の受講</li> </ul>
2	支援方法について、こどものその日の状況に合わせて対応することが多く、職員間の支援方法・方針が異なることがある	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員同士の役割分担が意識できていない</li> <li>・培ってきたスキルの違い</li> <li>・連携が不十分である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場内・外での研修の受講</li> <li>・職員配置や業務分担の工夫</li> </ul>
3	感染症対策などの各研修を実施しているが、周囲に分かりやすく周知することができていなかった	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者様に伝わりやすい周知の仕方ができていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HP、ブログ、インスタグラムなどで周知する機会を増やす</li> </ul>